
仮説

多寡等ルスカ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮説

【Nコード】

N7339A

【作者名】

多寡等ルスカ

【あらすじ】

ある朝目覚めたら、突然異性になってたら、どうする？そんな会話から始まるショート・ショート。

ある朝目覚めたら、突然異性になってたら、どうする？

え？ 何、質問だつて？

またベタな質問だよな、それって。

で、どうなの、皆は。どう思ってるって？

「そうだなあ、まず確認してみるかな」

「一日だけ？ それからずーっとということは無い？」

「顔は？ 顔。このままなわけ？」

あり得ないことだから、あくまで絵空事だから、気軽に答えちゃうよね。

「最初はやっぱり風呂に入ってみるとか？」

「ここは、ナンパでしょ。ナンパ」

「とりあえず、してみたいかなあ……。何をって、またまたー、わかってるくせに」

異性の身体に興味津々ですって答えを、笑いながらしちゃうですよ。

うんうん、わかるわかる。

楽しまなくちゃ意味が無い、気分転換のための会話だし。

そんなもんだよね、仮定の話しなんてさ。

面白くてナンボだもん。真面目に答えやしないうて。

え？ 何？ ボクはどうなのかって？

うーん。異性、異性ねえ……。

異性っていうのは、つまり「異なる性」だよな。自分とは違う性

ってやつ。

なに当然なこと言ってるのかって？

いや、確認だよ、確認。

じゃあね、そうだなあ……。

異性になる、っていうのは、やっぱり、無理だろうなあ。

ちよ、ちよっとちよっと怒らないでよ。

いや、怒る気持ちもわかるけど、そうじゃなくてさ。

無理だなんてのは、当たり前の大前提の話でしょ！ って。うん。わかってるよ。

わかってるから、切ないし、やりきれないんじゃないか。最後まで聞いてよ。

だってね、ボクは、生まれてからずっと異性なんだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7339a/>

仮説

2010年10月15日21時19分発行